

四三九〇番

群玉むらたまの くるにくぎ鎖さし 固かためとし 妹いもが心こころは  
動あよくなめかも

四三九一番

国々くにぐにの 社やしろの神かみに 弊奉ぬさまつり 我あが恋こひすなむ 妹いも  
がかなしさ

四三九二番

天地あめつちの いづれの神かみを 祈いのらばか 愛うつくし母ははに  
また言問こととはむ

四三九三番

大君おほきみの 命みことにされば 父母ちちははを 齋いはひへ盆ひんと置おきて  
参まる出来できにしを